

令和2年交通事故統計

交通安全は 家庭から



旭川市交通安全運動推進委員会

はじめに

市民の皆様や交通安全指導員をはじめ、交通事故防止に関わる関係機関・団体の皆様には、平素から交通事故防止活動に深い御理解と御尽力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年中の旭川市内における交通事故発生状況であります。

発生件数	511	件	(前年比	-142	件)
死者数	6	人	(前年比	-4	人)
傷者数	618	人	(前年比	-143	人)

となり、発生件数、死者数、傷者数については大幅に減少を図ることができました。

これはひとえに、交通事故防止に携わる関係機関・団体・市民の皆様方の献身的な努力の結果であり、心より感謝申し上げます。

しかし、交通事故死者数につきましては、前年より4人減の6人でありながら、全て60歳以上(平均77.7歳、男性3人・女性3人)の方々が犠牲になりました。まさに交通弱者が亡くなる事故が相次いで発生しており、今後も高齢者人口の増加に伴い同種事故の発生が懸念されるところであります。

旭川市内の交通事故発生実態をみますと、死傷事故の約7割が交差点及びその付近において発生しており、交通ルール遵守が交通事故抑止を図る上において極めて重要であります。

当交通安全運動推進委員会といたしましては、関係各位とより一層連携を強化し、高齢者に対する参加・体験・実践型の交通安全教育や、交差点におけるパトライト作戦など「見せる警戒活動」の強化を図ると共に、交通安全教室などの機会を捉え交通事故防止気運の醸成に努め、交通ルールの遵守や思いやりのあるマナーの実践が主体的に行われるよう、啓蒙・啓発活動を推進して参りたいと考えております。

本資料は、北海道警察旭川方面本部及び旭川中央警察署・旭川東警察署や上川総合振興局の御協力をいただき、関係資料を基に令和2年中に旭川市内で発生した交通事故の状況を分析しまとめたものです。交通事故防止活動の推進に際し、参考にいただければ幸いと存じます。

令和3年3月

旭川市交通安全運動推進委員会
会長 西川将人

目次

I 交通事故の概要【P 3】

- 1 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況 【P 3】
(1) 旭川市 (2) 全道 (3) 全国
- 2 旭川市における交通事故発生状況 【P 4～5】
(1) 月別 (2) 曜日別 (3) 時間帯別 (4) 路線別

II 交通事故の分析【P 6】

- 1 類型別交通事故発生状況 【P 6】
- 2 道路形状別交通事故発生状況 【P 7】
- 3 信号機有無別交通事故発生状況 【P 7】
- 4 シートベルト・ヘルメット着用状況 【P 8】
- 5 年齢層別・状態別死傷者数 【P 8～10】
(1) 全年齢層 (2) 子どもの状況 (3) 高齢者の状況 (4) 若年者の状況
- 6 第一当事者の交通事故発生状況 【P 11～13】
(1) 状態別 (2) 事故原因別 (3) 年齢層別 (4) 通行目的別
(5) 事故車種の免許経過年数別
- 7 歩行者の交通事故発生状況 【P 14～15】
(1) 年齢層別発生状況 (2) 歩行者の過失状況
- 8 自転車の交通事故発生状況 【P 15～16】
(1) 年齢層別発生状況 (2) 自転車の過失状況
- 9 旭川市の交通死亡事故発生状況 【P 17～18】
(1) 月別 (2) 年齢層別 (3) 路線別 (4) 類型別 (5) 道路形状別
(6) 曜日別 (7) 時間帯別 (8) 違反別 (9) 地区別
(10) 令和2年交通死亡事故発生状況一覧表 【P 19～20】

III 過去10年間の状況【P 21】

- 1 月別交通事故発生状況 【P 21～22】
- 2 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況 【P 23】
- 3 都道府県別交通事故死者数のワースト順位 【P 23】

IV 旭川市の交通事故発生件数・死者数・傷者数一覧【P 24】

V 交通死亡事故ゼロ達成日数【P 25】

注) 数字は単位未満で四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や、四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もあります。

I 交通事故の概要

1 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況

(1) 旭川市（確定数）

	令和2年	令和元年	増減	増減率(%)
発生件数	511	653	▼142	▼21.7%
死者数	6	10	▼4	▼40.0%
傷者数	618	761	▼143	▼18.8%

- ・発生件数 1日あたり 1.40件 1時間あたり 0.06件
- ・死者数 1日あたり 0.02人 1時間あたり 0.001人
- ・傷者数 1日あたり 1.69人 1時間あたり 0.07人
- ・1件あたり死傷者数 1.22人
- * 傷者数618人中 軽傷562人 重傷56人
- * 死者数6人全てが60歳以上（平均77.7歳, 男性3人・女性3人）

※警察署別内訳

	旭川中央警察署		旭川東警察署		高速道路	
	令和2年	令和元年	令和2年	令和元年	令和2年	令和元年
発生件数	238	275	272	378	1	0
死者数	2	6	4	4	0	0
傷者数	285	309	331	452	2	0

(2) 全道（確定数）

	令和2年	令和元年	増減	増減率(%)
発生件数	7,898	9,595	▼1,697	▼17.7%
死者数	144	152	▼8	▼5.3%
傷者数	9,043	11,046	▼2,003	▼18.1%

- ・発生件数 1日あたり 21.58件 1時間あたり 0.90件
- ・死者数 1日あたり 0.39人 1時間あたり 0.02人
- ・傷者数 1日あたり 24.71人 1時間あたり 1.03人
- ・1件あたり死傷者数 1.16人

(3) 全国（確定数）

	令和2年	令和元年	増減	増減率(%)
発生件数	309,178	381,002	▼71,824	▼18.9%
死者数	2,839	3,215	▼376	▼11.7%
傷者数	369,476	460,715	▼91,239	▼19.8%

- ・発生件数 1日あたり 844.75件 1時間あたり 35.20件
- ・死者数 1日あたり 7.76人 1時間あたり 0.32人
- ・傷者数 1日あたり 1009.50人 1時間あたり 42.06人
- ・1件あたり死傷者数 1.20人

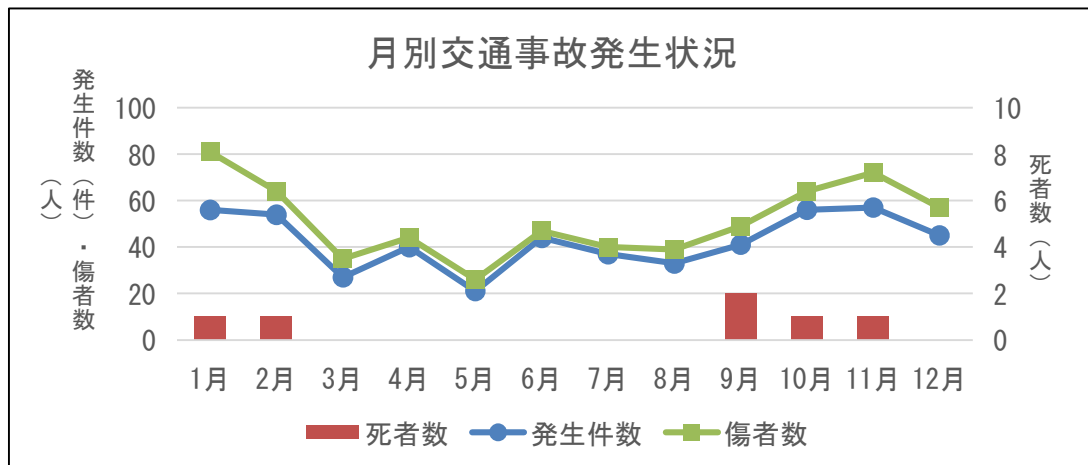
※全国数値は警察庁交通局交通企画課統計資料による

2 旭川市における交通事故発生状況

(1) 月別交通事故発生状況

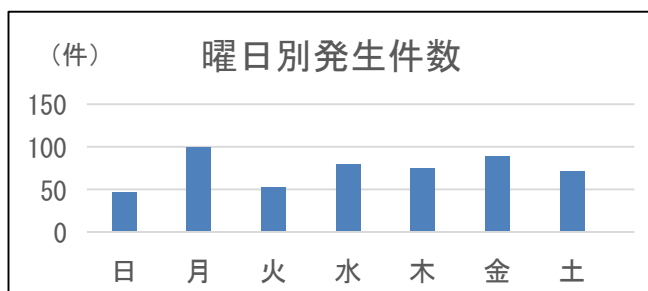
	旭川中央署			旭川東署			高速道路			合計		
	発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数
1月	30	1	44	26		37				56	1	81
2月	29		34	25	1	30				54	1	64
3月	19		22	8		13				27		35
4月	21		22	19		22				40		44
5月	10		11	11		15				21		26
6月	17		18	27		29				44		47
7月	13		14	24		26				37		40
8月	16		18	17		21				33		39
9月	14	1	15	27	1	34				41	2	49
10月	25		33	31	1	31				56	1	64
11月	21		24	36	1	48				57	1	72
12月	23		30	21		25	1		2	45		57
計	238	2	285	272	4	331	1		2	511	6	618

* 秋季から交通環境が悪化（特に路面状況）する冬期間にかけて多発する傾向にある。



(2) 曜日別交通事故発生状況

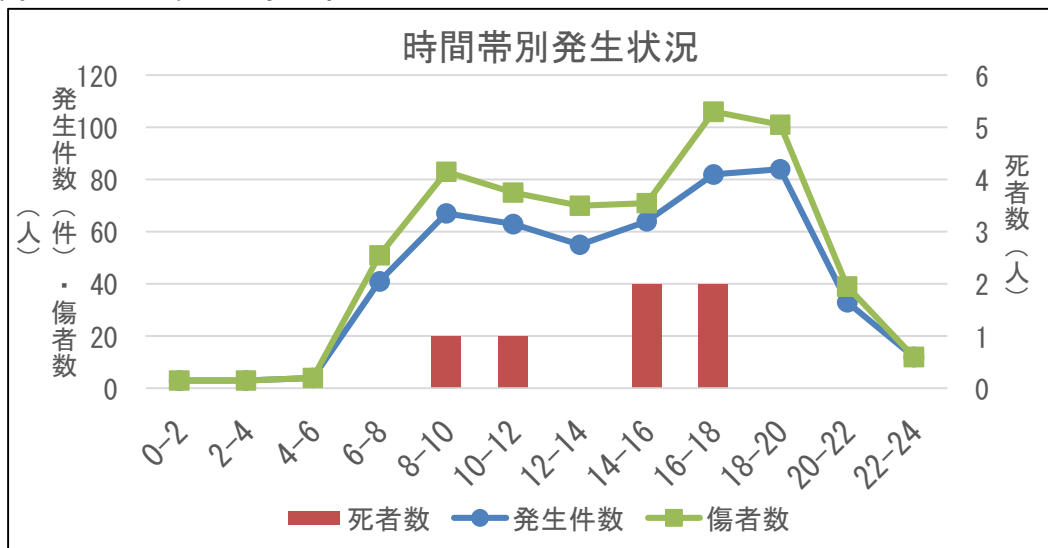
	日	月	火	水	木	金	土	計
発生件数	46	99	52	79	75	89	71	511
死者数		1	1			4		6
傷者数	58	120	66	97	88	104	85	618



(3) 時間帯別交通事故発生状況

	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	計
発生件数	3	3	4	41	67	63	55	64	82	84	33	12	511
死者数					1	1		2	2				6
傷者数	3	3	4	51	83	75	70	71	106	101	39	12	618

* 発生時間帯については、午前は8～10時、午後は16時～18時と通勤時間帯と夕暮れから夜間にかけての発生が多い。

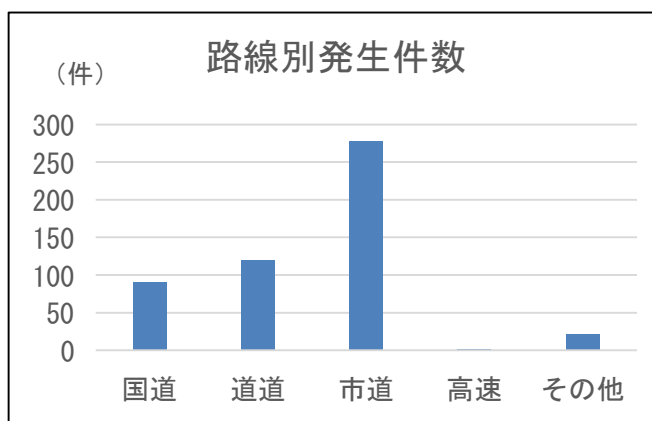


(4) 路線別交通事故発生状況

	国道	道道	市道	高速	指定自専道	他自専道	その他道路	合計
発生件数	90	120	278	1			22	511
死者数	1	1	4					6
傷者数	102	157	333	2			24	618

* 発生件数の54.4%, 死者は6人中4人(66.7%)が市道である。

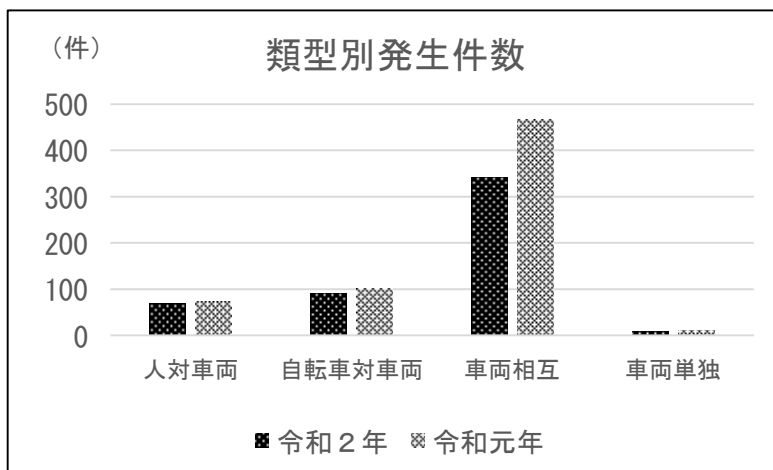
ベルトした
うしろの席も
もうしたよ



II 交通事故の分析

1 類型別交通事故発生状況

		令和2年			令和元年			
		発生件数	死者数	傷者数	発生件数	死者数	傷者数	
人対車両	対面通行中	2		2	1		1	
	背面通行中	2		4	2	1	1	
	横断中	横断歩道	23		24	27		27
		横断歩道付近	2		2	2		2
		歩道橋付近						
		その他	17	1	16	20	2	18
	計	42	1	42	49	2	47	
	路上遊戯中				1		1	
	路上作業中				2		2	
	路上停止中	1		1				
	その他	22	1	22	19	1	18	
	小計	69	2	71	74	4	70	
自転車対車両	92	1	91	102	1	101		
車両相互	正面衝突	12		14	19	2	21	
	追突	進行中	17		25	12		12
		その他	126		165	165		209
	出会い頭	121		160	164	2	208	
	追い越し追い抜き時	3	1	3	3		3	
	すれ違い時	1		4	8		10	
	左折時	3		4	9		10	
	右折	右折直進	32		46	41	1	54
		その他	5		6	7		7
	その他	22		23	38		43	
	小計	342	1	450	466	5	577	
車両単独	工作物衝突	電柱			1		1	
		標識						
		防護柵等						
		その他	2		2	2		2
	駐車車両衝突				3		4	
	路外逸脱	1	1		1		1	
その他	5	1	4	4		5		
小計	8	2	6	11	0	13		
踏切								
合計	511	6	618	653	10	761		



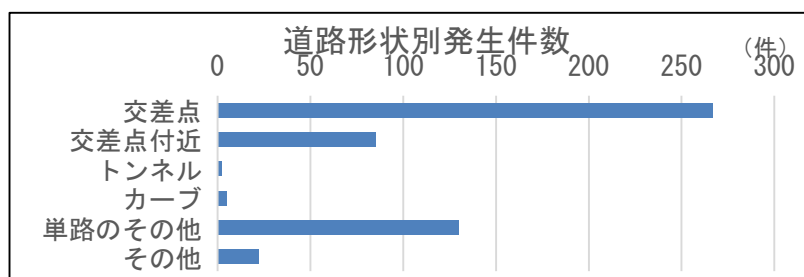
人対車両	▼6.8%
自転車対車両	▼9.8%
車両相互	▼26.6%
車両単独	▼27.3%



2 道路形状別交通事故発生状況

		発生件数				死者数				傷者数					
		R2年		R元年		R2年		R元年		R2年		R元年			
		発生件数	構成比%	発生件数	構成比%	発生件数	構成比%	発生件数	構成比%	発生件数	構成比%	発生件数	構成比%		
市街地	交差点	交差点	256	304	50.1	46.6		3		30.0	305	351	49.4	46.1	
		交差点付近	81	81	15.9	12.4	1	2	16.7	20.0	103	93	16.7	12.2	
		計	337	385	66.0	59.0	1	5	16.7	50.0	408	444	66.1	58.3	
	単路	トンネル		3		0.5						4		0.5	
		カーブ	5	5	1.0	0.8					5	6	0.8	0.8	
		その他	127	186	24.9	28.5	4		66.7		155	218	25.1	28.6	
		その他	21	24	4.1	3.7					23	27	3.7	3.5	
	小計	490	603	96.0	92.5	5	5	83.4	50.0	591	699	95.7	91.7		
	非市街地	交差点	交差点	11	25	2.1	3.8	1	2	16.7	20.0	15	37	2.4	4.9
			交差点付近	4	5	0.8	0.8					5	6	0.8	0.8
計			15	30	2.9	4.6	1	2	16.7	20.0	20	43	3.2	5.7	
単路		トンネル	2	2	0.4	0.3					2	2	0.3	0.3	
		カーブ		2		0.3		1		10.0		2		0.3	
		その他	3	14	0.6	2.1		2		20.0	4	13	0.6	1.7	
		その他	1	2	0.2	0.3					1	2	0.2	0.3	
小計		21	50	4.1	7.6	1	5	16.7	50.0	27	62	4.3	8.3		
合計	511	653	100.0	100.0	6	10	100.0	100.0	618	761	100.0	100.0			

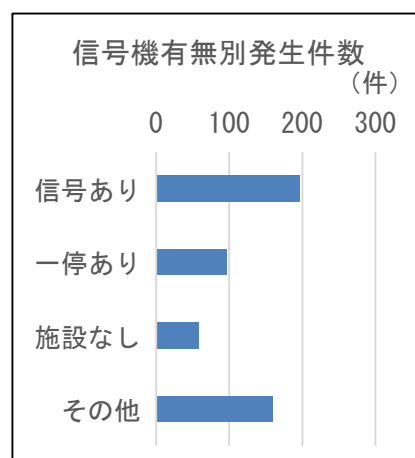
* 市街地・非市街地ともに交差点及びその付近での発生が多く、全体の69.0%を占めている。



手をあげて 小さな君も 信号機

3 信号機有無別発生状況

		発生件数		死者数		傷者数		
		R2年	R元年	R2年	R元年	R2年	R元年	
市街地	交差点	信号あり	123	158		1	151	182
		一停あり	88	95			104	113
		施設なし	44	50		2	49	55
	交差点付近	信号あり	65	66		1	85	79
		一停あり	5				6	
		施設なし	11	10	1	1	12	9
その他	154	218	4		184	255		
小計	490	597	5	5	591	693		
非市街地	交差点	信号あり	6	10			7	17
		一停あり	3	15		2	5	20
		施設なし	2		1		3	
	交差点付近	信号あり	2	4			2	5
		一停あり	1	1			2	1
		施設なし	1				1	
その他	6	26		3	7	25		
小計	21	56	1	5	27	68		
合計	511	653	6	10	618	761		



4 シートベルト・ヘルメット着用状況

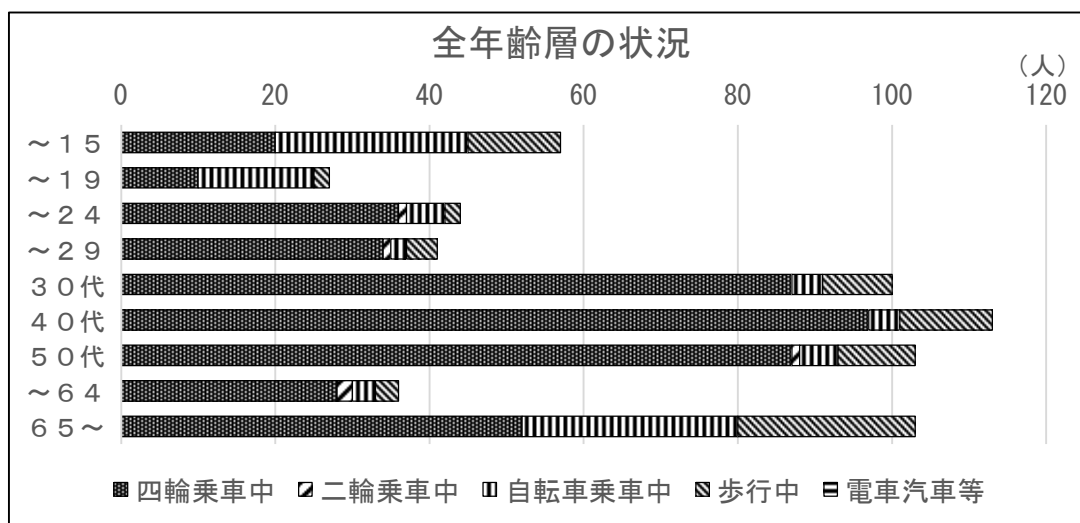
			死者数		重傷者数		軽傷者数	
			R2年	R元年	R2年	R元年	R2年	R元年
シート ベルト	着用	2点3点式		3	15	18	394	520
		チャイルドシート					8	3
		6歳未満					7	
	非着用	適用除外者					1	
		その他	3		2		28	32
		着用不明						
合計			3	3	17	18	438	555
ヘルメット	着用	離脱						
		離脱なし		2	2	5	5	9
		離脱不明						
	非着用	1	1	14	11	74	89	
	着用不明							
合計			1	3	16	16	79	98

5 年齢層別・状態別死傷者数

(1) 全年齢層の状況

(人)

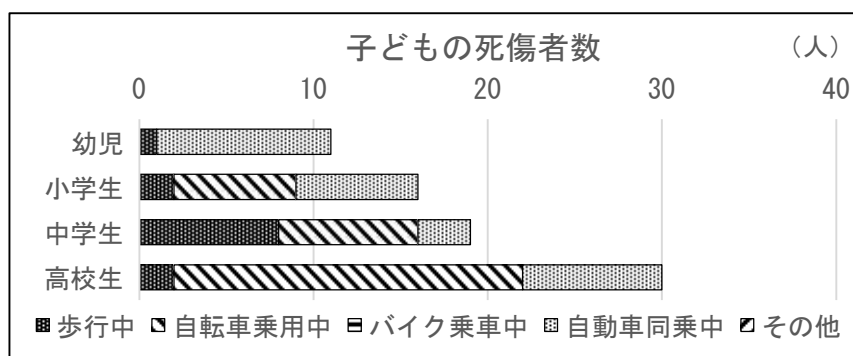
	令和2年						令和元年					
	四輪乗車中	二輪乗車中	自転車乗車中	歩行中	電車 汽車等	計	四輪乗車中	二輪乗車中	自転車乗車中	歩行中	電車 汽車等	計
～15	20		25	12		57	14		21	6		41
～19	10		15	2		27	11	2	27	2		42
～24	36	1	5	2		44	37		3	3		43
～29	34	1	2	4		41	66	1	6	2	1	76
30代	87		4	9		100	106	4	7	11		128
40代	97		4	12		113	135	2	9	14		160
50代	87	1	5	10		103	100	4	3	11	1	119
～64	28	2	3	3		36	31		6	1	1	39
65～	52		28	23		103	76	1	21	25		123
合計	451	5	91	77	0	624	576	14	103	75	3	771



(2) 子どもの状況

		幼児		小学生		中学生		高校生		計	
		死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者
令和2年	歩行中		1		2		8		2		13
	自転車乗用中				7		8		20		35
	バイク乗車中										
	自動車同乗中		10		7		3		8		28
	その他										
	計		11		16		19		30		76
令和元年	歩行中				5				2		7
	自転車乗用中				9		8		29		46
	バイク乗車中								1		1
	自動車同乗中		5		2		7		2		16
	その他										
	計		5		16		15		34		70

* 傷者の46.1%が自転車乗用中である。

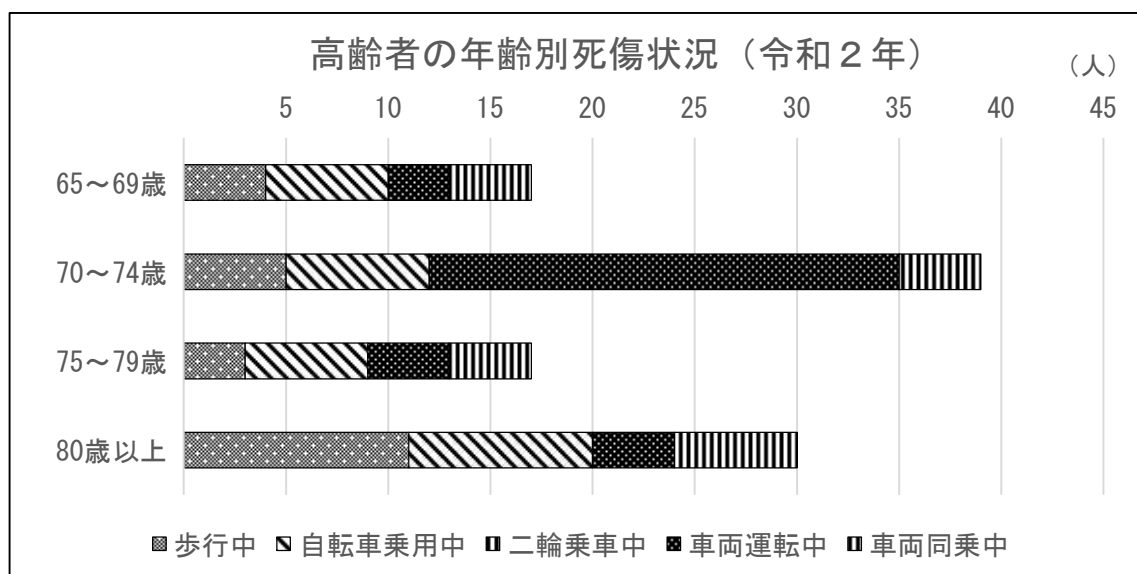
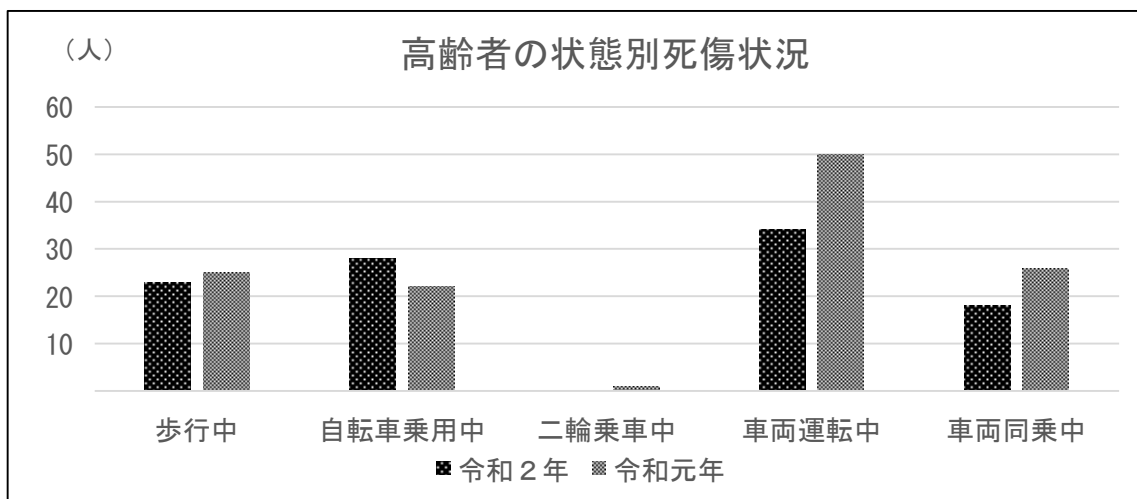


(3) 高齢者の状況

		65~69歳		70~74歳		75~79歳		80歳以上		計		死傷者 構成率
		死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	
令和2年	歩行中		4		5		3	2	9	2	21	22.3%
	自転車乗用中		6		7	1	5		9	1	27	27.2%
	原付・二輪乗車中											
	原付・二輪同乗中											
	車両運転中		3	1	22		4	1	3	2	32	33.0%
	車両同乗中		4		4		4		6		18	17.5%
	その他											
	計		17	1	38	1	16	3	27	5	98	100.0%
令和元年	歩行中		4		11		1	3	6	3	22	20.2%
	自転車乗用中		6		6	1	6		3	1	21	17.7%
	原付・二輪乗車中				1						1	0.8%
	原付・二輪同乗中											
	車両運転中		23		15	1	8	1	2	2	48	40.3%
	車両同乗中		9		7		3	1	6	1	25	21.0%
	その他											
	計		42		40	2	18	5	17	7	117	100.0%

* 交通事故死者数6人全てが60歳以上で、5人(83.3%)が高齢者である。

* 傷者は19人、死者は2人減少した。



(4) 若年者の状況 (16～24歳)

	令和2年		令和元年	
	死者数	傷者数	死者数	傷者数
乗用車運転中		30		27
乗用車同乗中		14		19
貨物車運転中				2
貨物車同乗中		2		
自動二輪車運転中		1		2
自動二輪車同乗中				
原付車運転中				
原付車同乗中				
自転車乗用中		20		30
歩行中		4		5
その他				
計	0	71	0	85



* 若年者の死傷者数は年々減少傾向にあり、本年も前年比で14人(約16%)減少した。

* 死者は無かった。

* 死傷者数の推移
H29年107人、H30年90人、
R元年85人、R2年71人

6 第一当事者の交通事故発生状況

(1) 状態別

	令和2年		令和元年	
	発生件数	構成率	発生件数	構成率
自家用自動車	457	89.4%	573	87.7%
運送事業用自動車	39	7.6%	58	8.9%
二輪車	1	0.2%	4	0.6%
自転車・歩行者	9	1.8%	7	1.1%
特殊車	1	0.2%	3	0.5%
その他(不明)	4	0.8%	8	1.2%
計	511	100.0%	653	100.0%

* 例年同様、自家用自動車による事故が大半を占めている。

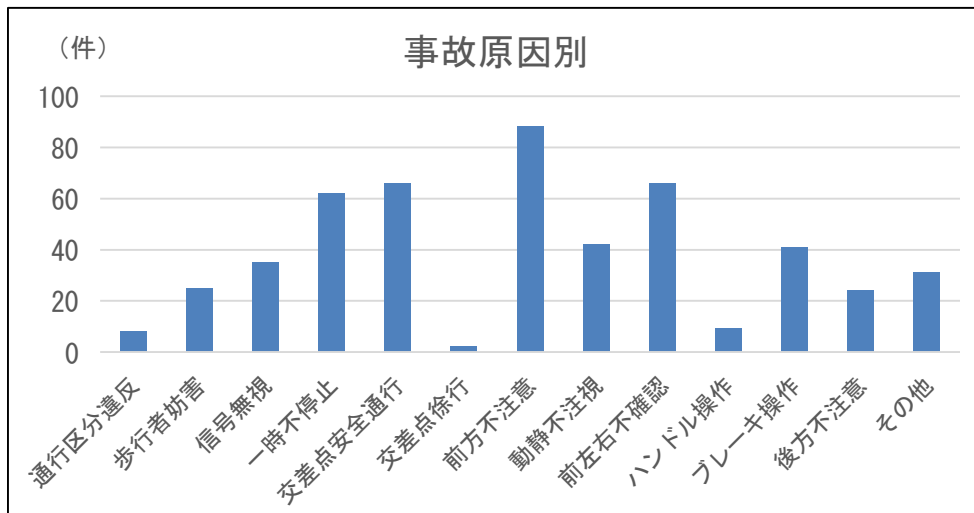
もういいかい
残ったお酒が
まあだだよ



(2) 事故原因別

	発生件数		構成比 (%)		死者数		構成比 (%)		傷者数		構成比 (%)		
	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	
酒酔い運転													
追越し運転													
通行区分違反	8	6	1.6	0.9	1		16.7		7	6	1.1	0.8	
歩行者妨害	25	22	4.9	3.4					26	22	4.2	2.9	
最高速度違反													
過労運転	1		0.2						1		0.2		
信号無視	35	39	6.8	6.0					47	50	7.6	6.6	
一時不停止	62	67	12.1	10.3					79	80	12.8	10.5	
車間距離	1		0.2						2		0.3		
踏切													
交差点安全通行	66	57	12.9	8.7	1	1	16.7	10.0	73	72	11.8	9.5	
交差点徐行	2	1	0.4	0.2					2	3	0.3	0.4	
右折	1		0.2						3		0.5		
左折		4		0.6						5		0.7	
整備不良													
安全運転義務違反	前方不注意	88	116	17.2	17.8	2	4	33.3	40.0	106	144	17.2	18.9
	動静不注視	42	55	8.2	8.4					61	65	9.9	8.5
	前左右不確認	66	113	12.9	17.3					70	123	11.3	16.2
	ハンドル操作	9	15	1.8	2.3					13	16	2.1	2.1
	ブレーキ操作	41	55	8.0	8.4	1	1	16.7	10.0	56	57	9.1	7.5
	安全速度		6		0.9					7		0.9	
	後方不注意	24	37	4.7	5.7		1		10.0	26	40	4.2	5.3
	その他	5	8	1.0	1.2					5	10	0.8	1.3
小計	275	405	53.8	62.0	3	6	50.0	60.0	337	462	54.6	60.7	
その他の違反	31	43	6.1	6.6	1	3	16.7	30.0	37	51	6.0	6.7	
不明	4	8	0.8	1.2					4	9	0.6	1.2	
歩行者の違反		1		0.2						1		0.1	
合計	511	653	100.0	100.0	6	10	100.0	100.0	618	761	100.0	100.0	
うち酒気帯び	0.25未満	1		0.2					1		0.2		
	0.25以上	6	4	1.2	0.6				8	5	1.3	0.7	
うち無免許	1	5	0.2	0.8					1	5	0.2	0.7	

* 「うっかり、ぼんやり型」の安全運転義務違反が全体の約54%で最も多い。次いで交差点安全通行違反や一時不停止の事故が多い。



(3) 年齢層別

	発生件数		構成比(%)		死者数		構成比(%)		傷者数		構成比(%)		
	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	
ドライバー	15歳以下												
	16~19	9	23	1.8	3.5					13	32	2.1	4.2
	20~24	47	54	9.2	8.3		1		10.0	67	66	10.8	8.7
	25~29	44	46	8.6	7.0					50	56	8.1	7.4
	30歳代	59	74	11.5	11.3	1	1	16.7	10.0	73	82	11.8	10.8
	40歳代	81	108	15.9	16.5		1		10.0	95	128	15.4	16.8
	50歳代	76	90	14.9	13.8		5		50.0	96	99	15.5	13.0
	60~64	37	45	7.2	6.9	2		33.3		40	53	6.5	7.0
	65~69	34	65	6.7	10.0					40	79	6.5	10.4
	70~74	50	66	9.8	10.1	1		16.7		59	80	9.5	10.5
	75~79	35	47	6.8	7.2		1		10.0	40	48	6.5	6.3
80歳以上	26	20	5.1	3.1	2	1	33.3	10.0	32	22	5.2	2.9	
小計	498	638	97.5	97.7	6	10	100.0	100.0	605	745	97.9	98.0	
その他	歩行者		1		0.2					1		0.1	
	自転車	9	6	1.8	0.9					9	6	1.5	0.8
	不明	4	8	0.8	1.2					4	9	0.6	1.2
合計	511	653	100.0	100.0	6	10	100.0	100.0	618	761	100.0	100.0	

* 発生件数では、40歳代、65~69歳で減少した。

* 死者数では、50歳代による事故が減少した。

ハイビーム

こまめに活用

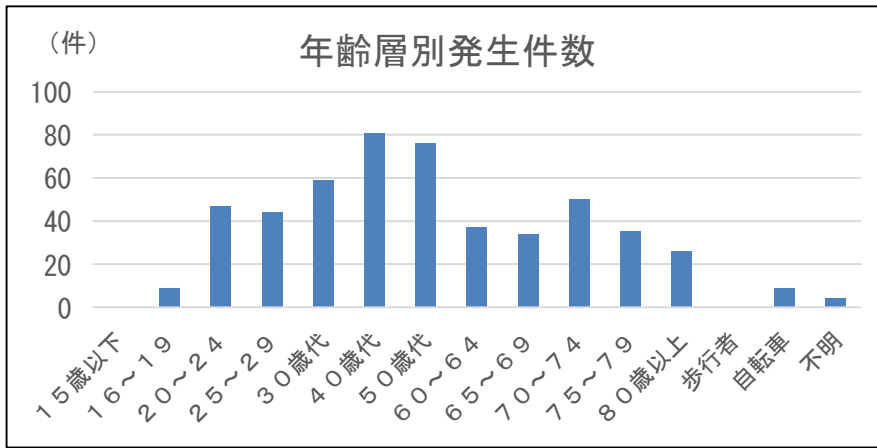
事故防止

ロービーム (照射距離約40m)

ハイビーム (照射距離約100m)

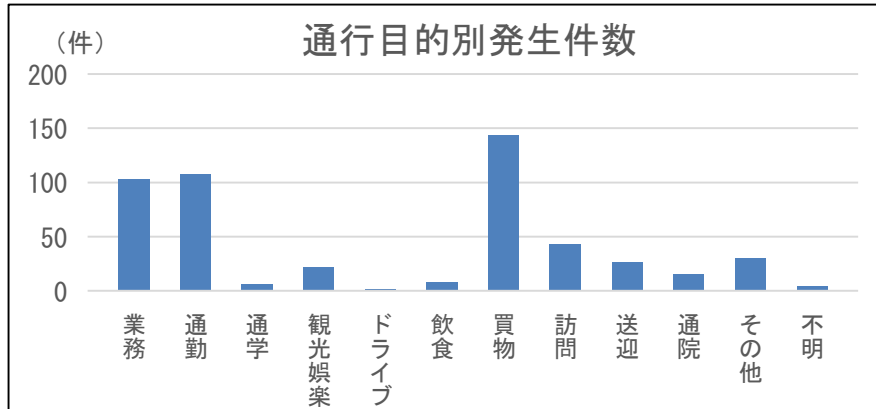
ハイビームで
事故防止!

【平成31年 全日本交通安全協会会長賞】



(4) 通行目的別

	業務	通勤	通学	観光・娯楽	ドライブ	飲食	買物	訪問	送迎	通院	その他	不明	合計
発生件数	103	108	6	22	2	8	144	43	26	15	30	4	511
死者数	1			1			1			1	2		6
傷者数	117	125	9	28	2	10	182	60	30	17	34	4	618



しっかりと
止まってかくにん
横だん歩道

(5) 事故車種の免許経過年数別

	発生件数		構成比(%)		死者数		傷者数		
	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	
有効免許あり	1年未満	9	29	1.8	4.4			14	40
	1年以上2年未満	11	16	2.2	2.5		1	15	15
	2年以上3年未満	16	18	3.1	2.8			23	25
	3年以上4年未満	11	11	2.2	1.7			12	14
	4年以上5年未満	12	18	2.3	2.8		1	21	21
	5年以上10年未満	54	49	10.6	7.5			63	61
	10年以上	384	494	75.1	75.7	6	8	456	566
小計	497	635	97.3	97.4	6	10	604	742	
無免許等	1	3	0.2	0.5			1	3	
調査不能									
ドライバー以外	歩行者		1		0.2				1
	自転車	9	6	1.8	0.9			9	6
	その他	4	8	0.8	1.2			4	9
合計	511	653	100.0	100.0	6	10	618	761	

* 10年以上の運転経験者による事故が約75%を占めている。

7 歩行者の交通事故発生状況

(1) 年齢層別発生状況

	死者数		傷者数		計		構成比 (%)	
	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元
20歳未満			14	8	14	8	18.2	10.7
うち幼児			1		1		1.3	
うち小学生			2	5	2	5	2.6	6.7
うち中学生			8		8		10.4	
うち高校生			2	2	2	2	2.6	2.7
20歳代			6	5	6	5	7.8	6.7
30歳代			9	11	9	11	11.7	14.7
40歳代			12	14	12	14	15.6	18.7
50歳代		1	10	10	10	11	13.0	14.7
60～64歳			3	1	3	1	3.9	1.3
高齢者	65～69歳		4	4	4	4	5.2	5.3
	70～74歳		5	11	5	11	6.5	14.7
	75～79歳		3	1	3	1	3.9	1.3
	80歳以上	2	3	9	6	11	9	14.3
小計	2	3	21	22	23	25	29.9	33.3
合計	2	4	75	71	77	75	100.0	100.0



夕暮れの
一番星は
反射材

* 歩行者事故の死者数は半減したが、傷者数はほぼ同じであった。

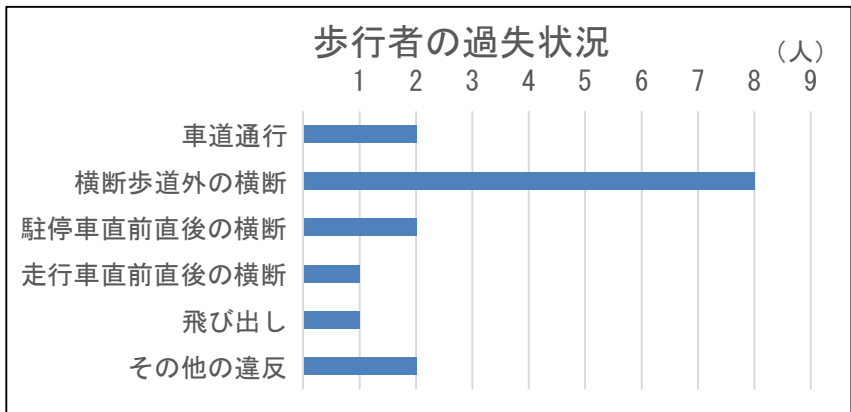
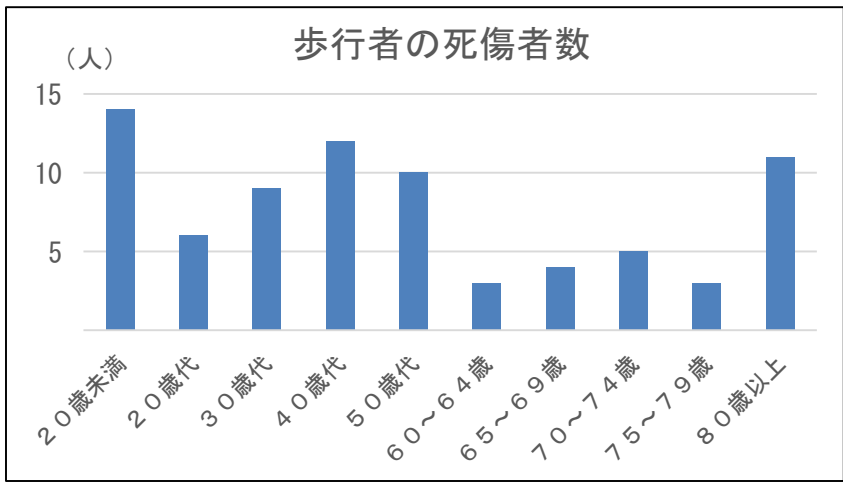
* 高齢者が占める死傷者の割合は29.9%となり、前年比で3.4%減少した。

(H27年42.9% H28年38.6% H29年28.6% H30年29.1% R元年33.3% R2年29.9%)

(2) 歩行者の過失状況

	中学生以下		高齢者		その他		計		構成比 (%)	
	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元
信号無視						1		1		1.3
左側通行										
車道通行	1				1		2		2.6	
行列等の通行違反										
横断歩道外の横断	1		5	4	2		8	4	10.4	5.3
斜め横断				2		2		4		5.3
駐停車直前直後の横断	1	2			1	1	2	3	2.6	4.0
走行車直前直後の横断			1				1		1.3	
禁止場所の横断										
幼児の一人歩き										
酩酊徘徊ねそべり										
路上遊戯中		1						1		1.3
路上作業中										
飛び出し	1						1		1.3	
その他の違反			1		1		2		2.6	
過失なし	7	2	16	19	38	41	61	62	79.2	82.7
合計	11	5	23	25	43	45	77	75	100.0	100.0

* 全体の約15%に歩行者側にも横断歩道外横断、車の直前直後の横断などの過失がある。



8 自転車の交通事故発生状況

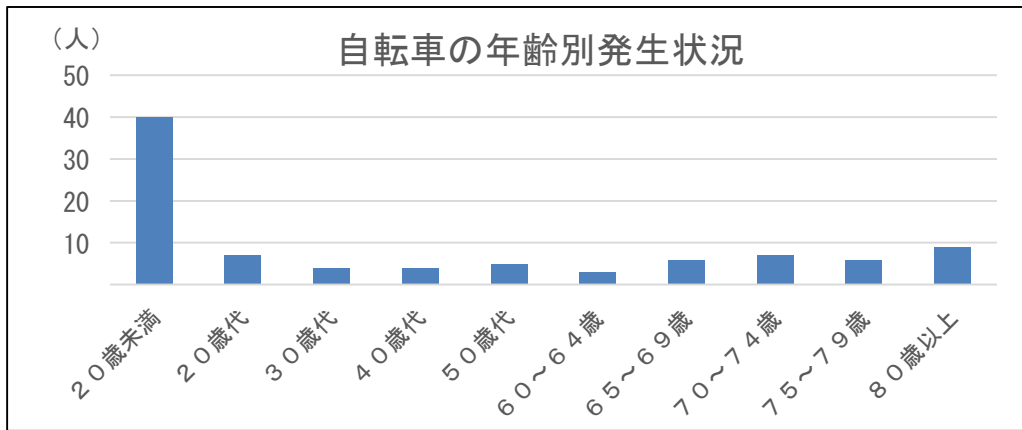
(1) 年齢層別発生状況

	死者数		傷者数		計		構成比 (%)		
	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	
20歳未満			40	48	40	48	44.0	46.6	
うち幼児									
うち小学生			7	9	7	9	7.7	8.7	
うち中学生			8	8	8	8	8.8	7.8	
うち高校生			20	29	20	29	22.0	28.2	
20歳代			7	9	7	9	7.7	8.7	
30歳代			4	7	4	7	4.4	6.8	
40歳代			4	9	4	9	4.4	8.7	
50歳代			5	3	5	3	5.5	2.9	
60~64歳			3	5	3	5	3.3	4.9	
高齢者	65~69歳		6	6	6	6	6.6	5.8	
	70~74歳		7	6	7	6	7.7	5.8	
	75~79歳	1	1	5	6	6	7	6.6	6.8
	80歳以上			9	3	9	3	9.9	2.9
小計	1	1	27	21	28	22	30.8	21.3	
合計	1	1	90	102	91	103	100.0	100.0	



**子ども親も
自転車乗る時
ヘルメット**

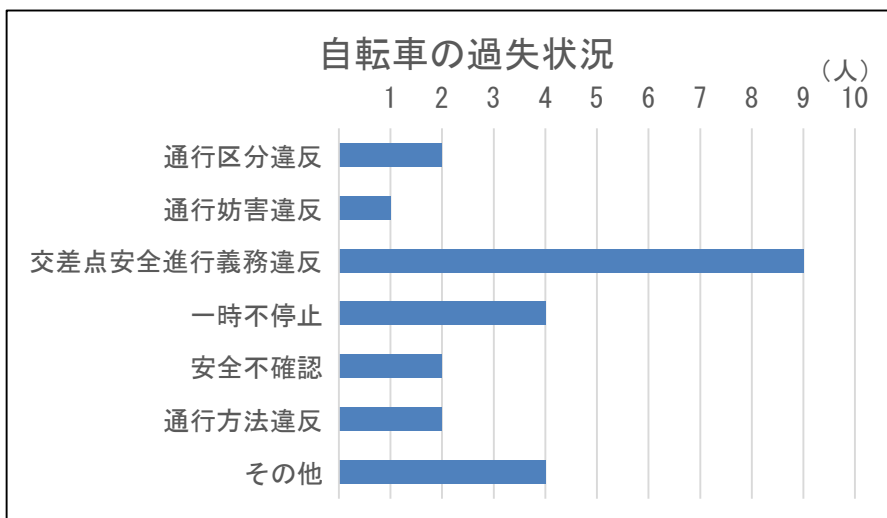
* 傷者の約44%は20歳未満の若年者であり、特に高校生の事故が多い。
* 高齢者被害事故は前年比6人(27.3%)増加した。



(2) 自転車の過失状況

	中学生以下		高齢者		その他		計		構成比 (%)	
	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元	R2	R元
信号無視										
通行禁止違反										
通行区分違反	1	1		1	1	4	2	6	2.2	5.8
車両・通行帯違反										
横断・転回等違反										
通行妨害違反					1		1		1.1	
右折方法違反										
左折方法違反										
交差点安全進行義務違反	3	1	1	2	5	8	9	11	9.8	10.7
一時不停止	1	1			3	1	4	2	4.3	1.9
灯火違反										
安全不確認	1		1	1		2	2	3	2.2	2.9
乗車不相当										
通行方法違反		1			2	2	2	3	2.2	2.9
その他	1	1	1	1	2	3	4	5	4.3	4.9
違反なし	8	12	25	17	35	44	68	73	73.9	70.9
合計	15	17	28	22	49	64	92	103	100.0	100.0

* 「過失あり」が24件(26.1%)を占め、その中でも特に交差点安全進行義務違反が多い。



あぁぶない!
スマホに危険は
うつらない

9 旭川市の交通死亡事故発生状況

(1) 月別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和2年	1	1							2	1	1		6
令和元年			3	1					2	1	3		10
増減	1	1	▼3	▼1							▼2		▼4

(2) 年齢層別

	幼児	小学	中学	高校	15以下	16-19	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	計
令和2年											1	5	6
令和元年							1	1	1	5		2	10
増減							▼1	▼1	▼1	▼5	1	3	▼4

(3) 路線別

	国道12号	国道39号	国道40号	国道237号	他の国道	道道	市道	その他	計
令和2年	1					1	4		6
令和元年	2	2				5	1		10
増減	▼1	▼2				▼4	3		▼4

(4) 類型別

	歩行者 対車両	自転車 対車両	車両相互				車両単独	計	
			正面衝突	追突	出会頭	その他			
令和2年	2	1				1	1	2	6
令和元年	4	1	2		2	1	5		10
増減	▼2		▼2		▼2		▼4	2	▼4

(5) 道路形状別

	交差点	交差点付近	直線道路	トンネル	カーブ屈折	その他	計
令和2年	1	1				4	6
令和元年	5	2			1	2	10
増減	▼4	▼1			▼1	2	▼4

(6) 曜日別

	日	月	火	水	木	金	土	計
令和2年		1	1			4		6
令和元年	2		1	4	1	1	1	10
増減	▼2	1		▼4	▼1	3	▼1	▼4



見過ごすな 信じて挙げた 小さな手

(7) 時間帯別

	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	計
令和2年					1	1		2	2				6
令和元年					3	1		3	2		1		10
増減					▼2			▼1			▼1		▼4

(8) 違反別

違反項目	死者数		
	R2年	R元年	
酒酔い			
追越し			
通行区分	1		
歩行者妨害			
最高速度			
過労運転			
信号無視			
一時不停止			
車間距離			
踏切			
交差点安全通行	1	1	
交差点徐行			
右折			
左折			
整備不良			
安全運転義務違反	前方不注意	2	4
	動静不注意		
	前左右不確認		
	ハンドル操作		
	ブレーキ操作	1	1
	安全速度		
	後方不注意		1
その他			
小計	3	6	
その他の違反	1	3	
不明			
自転車の通行方法			
歩行者の違反			
合計	6	10	

(9) 地区別

旭川中央警察署区域

地区名	死者数	
	R2年	R元年
西		
中央		
大成		1
近文東		
近文西		
川端		
旭星		
旭星西		
北星		
春光西		
春光中央		
春光東		
春光台		
鷹の巣福祉村		
末広中央		
末広	1	2
末広東		
東鷹栖中央	1	
東鷹栖東		
東鷹栖西		
江丹別		1
嵐山		
神居中央		
神居東		
台場		2
神居雨紛		
西神居		
忠和		
市民委員会構成外		
合計	2	6

旭川東警察署区域

地区名	死者数	
	R2年	R元年
新旭川		
朝日		
啓明		
旭神		
東光		
東光南		
豊岡		
愛宕		
東豊中央		
新豊岡	1	
東部東光		
千代田	1	
旭正		
東旭川中央	1	
日の出・倉沼		
豊田		
桜岡		
米原瑞穂		
神楽本町		
神楽宮前		
高野		
神楽岡		
神楽岡東		
緑が丘		
西御料地		
緑が丘東		1
西神楽瑞穂		
西神楽中央		
西神楽聖和		
西神楽千代ヶ岡		
永山第一		
永山第二	1	3
永山第三		
永山南		
永山南西		
合計	4	4

中央署・東署合計

	死者数	
	R2年	R元年
合計	6	10

(10) 令和2年交通死亡事故発生状況一覧表

番号	日時	場所	路線	事故態様	死亡
1	1月10日(金) 10:50ころ	末広7条4丁目 末広地区市民委員会	国道	大特:大特:大特(接触,追突) 当事者 旭川市A(男性60歳) 旭川市B(男性60歳) 美瑛町C(男性65歳)	男性A (60歳)
	10日午前10時50分ころ,旭川市末広7の4の国道で,Aさん(60)運転のダンプカーと,同じ方向に走っていたBさん(60)運転のダンプカーが接触。Aさんのダンプカーが,Bさんの前を走っていたCさんのダンプカーに追突,Aさんは全身を強く打って間もなく死亡した。旭川中央署によると,現場は片側2車線の直線。同署は,Aさんのダンプカーが外側の車線から内側に入り込み,Bさんのダンプカーに接触したとみて調べている。				
2	2月7日(金) 16:50ころ	東旭川北1条4丁目 東旭川中央地区市民委員会	車庫	普通乗用車単独(自然発車) 当事者 旭川市A(男性81歳)	男性A (81歳)
	7日午後4時50分ころ,旭川市東旭川北1-4,無職Aさん(81)が自宅の車庫で負傷したと,Aさんの妻が119番した。Aさんは胸等を強く打ち,病院に運ばれたが約6時間後に死亡した。旭川東署によると,Aさんは,半地下式の車庫に乗用車を入れて帰宅し,妻に「(車の)ドアと壁の間に挟まった。背中が痛い」と伝えたという。その後救急搬送された。車庫内の乗用車は,運転席のドアが閉じる方向と逆側に折れた状態だった。				
3	9月25日(金) 14:40ころ	東鷹栖東2条4丁目 東鷹栖中央地区市民委員会	市道	トラクター単独事故 当事者 旭川市A(女性70歳)	女性A (70歳)
	25日午後2時40分ころ,東鷹栖東2条4丁目の畑で,横転したトラクターの下敷きになっているAさん(70)を近くに住む男性が見つけた。119番通報をした。Aさんは全身を強く打ち,搬送先の病院で死亡した。旭川中央署によると,Aさんの死因は低酸素脳症。Aさんは現場脇の市道でトラクターを運転中,路外に逸脱し転落した弾みで車外に投げ出され下敷きになったとみている。				
4	9月28日(月) 15:45ころ	永山町13丁目 永山第二地区市民委員会	市道	普通乗用車:自転車 当事者 旭川市A(男性62歳) 旭川市B(男性78歳)	男性B (78歳)
	28日午後3時45分ころ,旭川市永山町13丁目の市道交差点で,自転車に乗っていたBさん(78)が乗用車にはねられ頭を強く打って間もなく死亡した。旭川東署は,自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)の疑いで,乗用車を運転していたAさん(62)を現行犯逮捕した。現場は片側一車線の信号機のない交差点。				
5	10月30日(金) 8:55ころ	豊岡3条8丁目 千代田地区市民委員会	市道	普通乗用車:歩行者(後退時に衝突) 当事者 旭川市A(男性88歳) 旭川市B(女性83歳)	女性B (83歳)
	30日午前8時55分ころ,旭川市豊岡3条8丁目の市道で,同住所無職Bさん(83)が自宅の敷地内から後退してきた夫の無職Aさん(88)の乗用車にはねられ,搬送先の病院で死亡した。死因は出血性ショック。旭川東警察署によると,BさんはAさんの車を誘導中で,Aさんは「アクセルとブレーキを踏み間違えた」と話しているという。同署はAさんが運転操作を誤ったとみて調べている。				

番号	日時	場所	路線	事故態様	死亡
	事故状況				
6	11月24日(火) 16:25ころ	豊岡12条4丁目 新豊岡地区市民委員会	道道	乗用車：歩行者 当事者 留萌市A(男性32歳) 旭川市B(女性94歳)	女性B (94歳)
<p>24日午後4時25分ころ、旭川市豊岡12条4丁目の道道で、同市豊岡13条4丁目の無職Bさん(94)が乗用車にはねられ、搬送先の病院で死亡が確認された。旭川東署は、自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、乗用車を運転していた留萌市南町4のAさん(32)を現行犯逮捕した。現場は横断歩道や信号機のない片側2車線の直線道路で、同署はBさんが道路を横断していたとみて調べている。</p>					

令和2年旭川市内

交通事故死者6人、全て60歳以上(平均77.7歳)

【高齢者事故の特徴】

- ★ 車両対車両 大型車同士追突《操作ミス》
- ★ 車両単独 車庫内・トラクター横転《操作ミス》
- ★ 車両対自転車 信号機のない交差点《不注意》
- ★ 車両対歩行者 バックする車・信号機のない道路の横断《不注意》

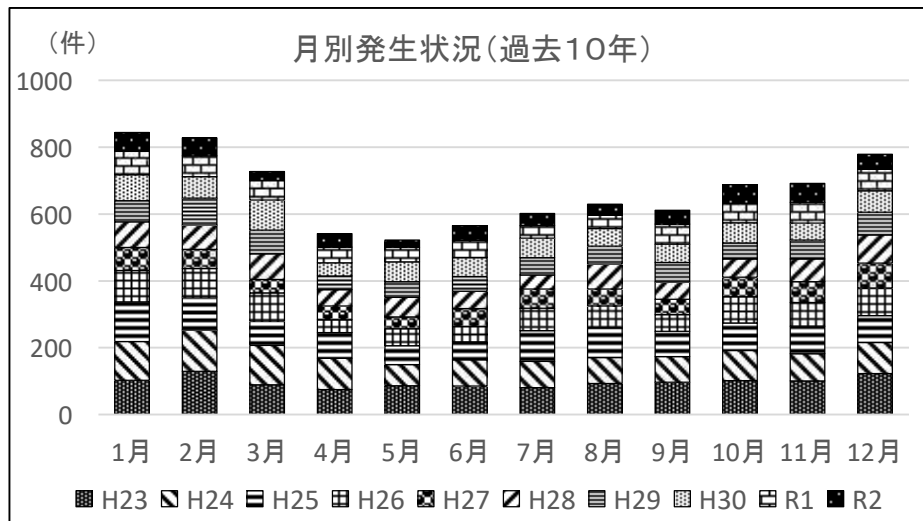


Ⅲ 過去10年間の状況

1 月別交通事故発生状況

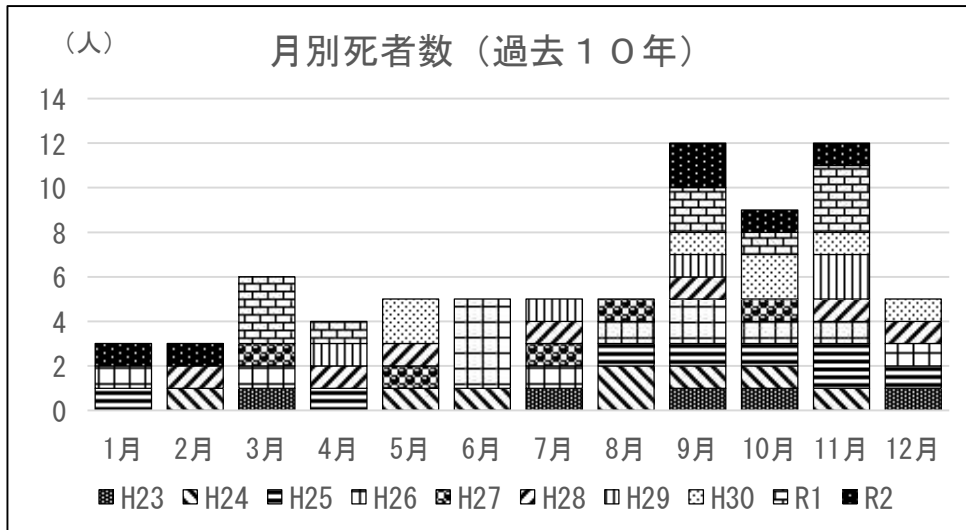
(1) 発生件数

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1月	103	116	118	94	69	77	63	78	70	56
2月	129	124	99	85	57	73	81	64	62	54
3月	89	118	73	84	40	77	71	90	58	27
4月	75	94	76	39	41	49	41	39	47	40
5月	86	64	56	51	35	59	47	59	44	21
6月	85	79	54	46	53	52	44	57	51	44
7月	81	78	92	67	58	42	52	58	37	37
8月	93	78	89	65	51	74	54	53	40	33
9月	97	77	75	50	46	52	58	55	60	41
10月	102	90	82	79	58	55	48	60	58	56
11月	101	81	83	70	63	68	56	51	62	57
12月	123	93	80	83	74	85	68	64	64	45
計	1,164	1,092	977	813	645	763	683	728	653	511



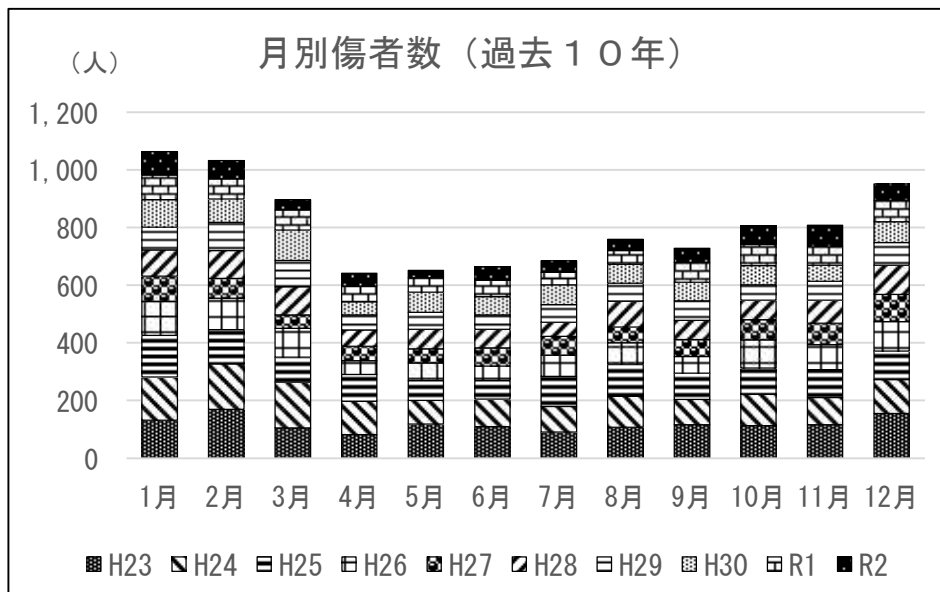
(2) 死者数

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1月			1	1						1
2月		1				1				1
3月	1			1	1				3	
4月			1			1	1		1	
5月		1			1	1		2		
6月		1		4						
7月	1			1	1	1	1			
8月		2	1	1	1					
9月	1	1	1	2		1	1	1	2	2
10月	1	1	1	1	1			2	1	1
11月		1	2	1		1	2	1	3	1
12月	1		1	1		1		1		
計	5	8	8	13	5	7	5	7	10	6



(3) 傷者数

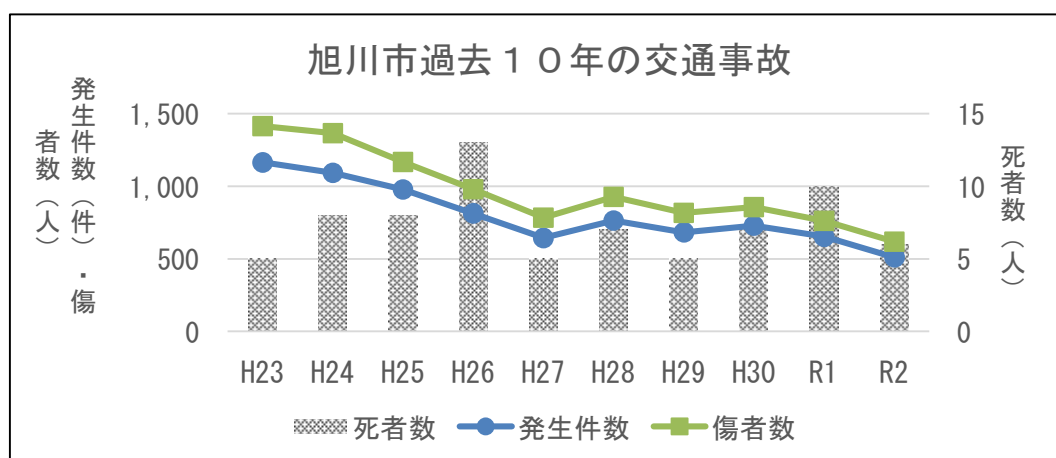
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1月	132	150	144	118	88	91	78	96	86	81
2月	169	158	119	109	69	96	98	81	70	64
3月	105	159	86	100	47	98	91	106	70	35
4月	82	115	93	48	50	57	52	46	54	44
5月	118	83	68	62	48	68	59	70	50	26
6月	110	95	64	50	64	64	50	64	56	47
7月	91	88	105	73	66	49	61	69	43	40
8月	107	108	111	75	54	90	62	66	47	39
9月	116	88	91	58	59	66	68	64	69	49
10月	113	109	91	97	71	67	53	67	74	64
11月	116	95	96	87	74	80	66	55	67	72
12月	155	118	99	102	94	101	79	72	75	57
計	1,414	1,366	1,167	979	784	927	817	856	761	618



2 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況

	発生件数			死者数			傷者数		
	旭川市	全道	全国	旭川市	全道	全国	旭川市	全道	全国
H23	1,164	16,395	692,056	5	190	4,663	1,414	19,705	854,610
H24	1,092	14,973	665,138	8	200	4,411	1,366	18,048	825,396
H25	977	13,722	629,021	8	184	4,373	1,167	16,247	781,494
H26	813	12,274	573,842	13	169	4,113	979	14,571	711,374
H27	645	11,123	536,899	5	177	4,117	784	13,117	666,023
H28	763	11,329	499,232	7	158	3,904	927	13,489	617,931
H29	683	10,815	472,165	5	148	3,694	817	12,673	580,850
H30	728	9,931	430,601	7	141	3,532	856	11,494	525,846
R1	653	9,595	381,002	10	152	3,215	761	11,046	460,715
R2	511	7,898	309,178	6	144	2,839	618	9,043	369,476

注) 全国の数値は速報値であり、変更になる場合があります



3 都道府県別交通事故死者数のワースト順位

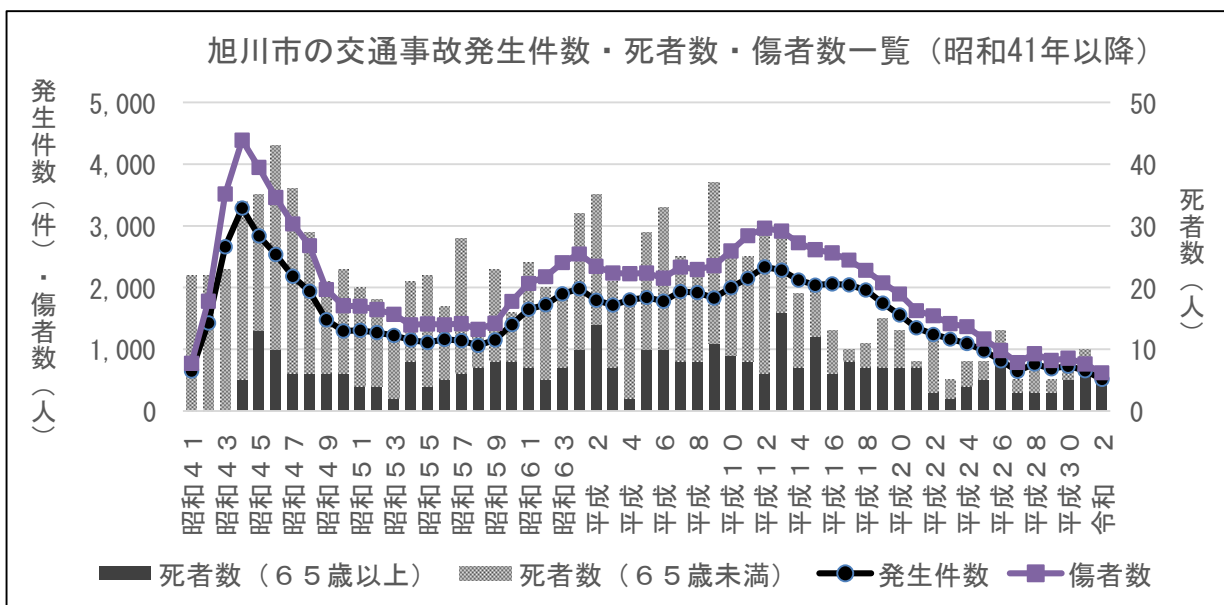
※上から3段目の数値は前年比 (▼は減少)

順位	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1	愛知 276 20	愛知 235 ▼41	愛知 219 ▼16	愛知 204 ▼15	愛知 213 9	愛知 212 ▼1	愛知 200 ▼12	愛知 189 ▼11	千葉 172 ▼14	東京 155 22
2	東京 215	千葉 202 ▼1	千葉 201 ▼1	神奈川 185 17	大阪 196 53	千葉 185 5	埼玉 177 26	千葉 186 32	愛知 156 ▼33	愛知 154 ▼2
3	埼玉 207 9	北海道 200 10	兵庫 187 8	千葉 182 ▼19	千葉 180 ▼2	大阪 161 ▼35	東京 164 5	埼玉 175 ▼2	北海道 152 11	北海道 144 ▼8
4	千葉 203 ▼7	埼玉 200 ▼7	静岡 184 29	兵庫 182 ▼5	神奈川 178 ▼7	東京 159 ▼2	兵庫 161 9	神奈川 162 13	兵庫 138 ▼14	神奈川 140 8
5	兵庫 198 6	東京 183 ▼32	北海道 184 ▼16	埼玉 173 ▼7	北海道 177 8	北海道 158 ▼19	千葉 154 ▼31	兵庫 152 ▼9	東京 133 ▼10	千葉 128 ▼44
	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8
	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
	190	169	148	141						

IV 旭川市の交通事故発生件数・死者数・傷者数一覧

年	発生 件数	死者数		傷者数	年	発生 件数	死者数		傷者数
		うち 65歳 以上	未集計				うち 65歳 以上	未集計	
昭和41	649	22	未集計	770	平成6	1,779	33	10	2,154
昭和42	1,425	22	未集計	1,778	平成7	1,936	25	8	2,332
昭和43	2,663	23	未集計	3,518	平成8	1,920	24	8	2,294
昭和44	3,289	34	5	4,391	平成9	1,829	37	11	2,356
昭和45	2,837	35	13	3,949	平成10	2,000	25	9	2,593
昭和46	2,539	43	10	3,459	平成11	2,150	25	8	2,841
昭和47	2,186	36	6	3,033	平成12	2,333	30	6	2,961
昭和48	1,940	29	6	2,680	平成13	2,284	30	16	2,915
昭和49	1,476	21	6	1,969	平成14	2,123	19	7	2,726
昭和50	1,296	23	6	1,707	平成15	2,041	21	12	2,616
昭和51	1,306	20	4	1,698	平成16	2,060	13	6	2,564
昭和52	1,272	18	4	1,643	平成17	2,043	10	8	2,445
昭和53	1,225	13	2	1,565	平成18	1,962	11	7	2,279
昭和54	1,150	21	8	1,396	平成19	1,749	15	7	2,078
昭和55	1,109	22	4	1,409	平成20	1,554	13	7	1,895
昭和56	1,161	17	5	1,398	平成21	1,350	8	7	1,626
昭和57	1,140	28	6	1,416	平成22	1,242	12	3	1,542
昭和58	1,061	14	7	1,323	平成23	1,164	5	2	1,414
昭和59	1,151	23	8	1,419	平成24	1,092	8	4	1,366
昭和60	1,400	16	8	1,777	平成25	977	8	5	1,167
昭和61	1,651	24	7	2,067	平成26	813	13	8	979
昭和62	1,720	20	5	2,176	平成27	645	5	3	784
昭和63	1,900	19	7	2,404	平成28	763	7	3	927
平成元	1,983	32	10	2,545	平成29	683	5	3	817
平成2	1,795	35	14	2,344	平成30	728	7	5	856
平成3	1,719	21	7	2,235	令和元	653	10	7	761
平成4	1,798	18	2	2,224	令和2	511	6	5	618
平成5	1,839	29	10	2,234					

※平成14年以降は高速道路における事故の数値を含む



V 交通死亡事故ゼロ達成日数（令和2年12月31日現在）

市民委員会名	達成日数	備考※	市民委員会名	達成日数	備考※
西	809		東光	763	
中央	2,132		東光南	2,693	
大成	652		豊岡	1,972	
近文東	3,358	3千日	新豊岡	37	11/24
近文西	4,860		愛宕	826	
川端	8,603		東豊中央	1,199	
北星	3,842		東部東光	3,113	3千日
旭星	2,216		千代田	61	5千日 10/30
旭星西	10,594		旭正	2,269	
春光西	4,768		東旭川中央	328	2/7
春光中央	6,080	6千日	日の出・倉沼	1,361	
春光東	2,646		豊田	7,845	
春光台	8,713		桜岡	5,887	
鷹の巣福祉村	2,475		米原瑞穂	16,014	
末広中央	2,390		神楽本町	2,225	
末広	356	1/10	神楽宮前	7,604	
末広東	3,602		高野	6,773	
東鷹栖中央	97	9/25	神楽岡	1,775	
東鷹栖東	1,134		神楽岡東	6,167	6千日
東鷹栖西	15,075	1万5千日	緑が丘	7,789	
江丹別	477		西御料地	946	
嵐山	2,912		緑が丘東	467	
神居中央	1,719		西神楽瑞穂	6,608	
神居東	3,779		西神楽中央	1,151	
台場	452		西神楽聖和	1,511	
神居雨紛	7,073	7千日	西神楽千代ヶ岡	3,714	
西神居	4,369		永山第一	3,010	3千日
忠和	966		永山第二	94	9/28
新旭川	819		永山第三	4,788	
朝日	6,228	6千日	永山南	6,064	6千日
啓明	2,067		永山南西	2,583	
旭神	1,273				

※備考欄の記述

- ・「○千日」は、令和2年中に達成した3千日以上記録。
- ・「日付(△/□)」は、交通死亡事故が発生した日。



歩きスマホ 危険といっしょに 歩いている

旭川市の事故ゼロ達成日数

最長記録 **230日**

令和2年2月8日～

令和2年9月24日まで

【一口メモ】

交通事故	<p>道路交通法に規定する「道路」で発生した「車両等」(自動車, 原動機付自転車, 自転車等の軽車両, トロリーバス, 路面電車)の交通による死傷, 物の損壊事故をいいます。</p> <p>しかし, この統計書では, 物の損壊事故のみで死傷事故とならなかった事故については含まれていません。通常私たちが目にする交通事故統計は, この統計書のよう、交通による死傷事故のみを扱っているものがほとんどです。</p>
死傷者	<p>「死傷者」とは, 道路交通法で規定される道路上で, 車両等及び列車の交通によって発生した事故で死傷した人をいいます。普通は「死者」「重傷者」「軽傷者」に区別されます。この統計書では, 例外的に表示する以外は「死者」と, 重傷者と軽傷者を合わせた「傷者」で表示しています。</p> <p>「死者」とは, 交通事故が発生してから24時間以内に亡くなった人のみをいいます。「30日以内の死者」を計上している統計書もありますが, この統計書では24時間以内に亡くなった人のみを表しています。</p> <p>※道路～一般交通の用に供するその他の場所《管理者によって閉鎖されていなければ, 公園, 学校内の通路, 神社仏閣の境内, 空き地や海辺も含む》</p>
第一当事者	<p>交通事故に関わった全ての当事者の過失を調べ, 基本的には, それらの過失が重い順に当事者順位が定められます。</p> <p>第一当事者は, 犯した過失が他の当事者よりも相対的に重いと判断された当事者です。</p> <p>当事者の過失が同程度と判断された時は, 人身損傷の軽い順に当事者の順位が定められ, 人身損傷が最も軽い当事者が第一当事者となります。</p> <p>車両の単独事故では, 常にドライバーが第一当事者になります。また, 明らかに歩行者に重大な過失がある場合には, 歩行者が第一当事者となります。</p>
軽車両 (自転車も車の仲間です)	<p>交通事故統計では, 車両等(列車を含む)の運転者が当事者であるときは, 運転中の「車両等」の種類をもって当事者とします。その種別は, 「乗用車」「貨物車」「二輪車」「歩行者」などの11に区分されています。その1つが「軽車両」です。</p> <p>この「軽車両」も, ①自転車 ②駆動補助機付自転車 ③その他軽車両(リヤカー, 荷車, 牛車・馬車, 馬・牛, 犬ぞりなど)の3種に区分されています。</p>
歩行者	<p>次に掲げるものも「歩行者」とみなされます。</p> <p>①身体障害者用の車いす ②歩行補助車(手押し車) ③小児用の車 ④乳母車, 二輪車, 自転車を押して歩いている者</p>

【令和3年期別運動】

年間スローガン ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な旭川(北海道)～

運動名	実施期間	期別運動の視点	セーフティコール
春の全国交通安全運動	4/6(火) ～4/15(木)	○新入学(新学期)を迎える子供や活動期に入る自転車利用者の事故防止	4/6 (火)
夏の交通安全運動	7/13(火) ～7/22(木)	○観光・夏型レジャー等に伴う事故防止バイクの事故防止と飲酒運転の根絶	7/13 (火)
秋の全国交通安全運動	9/21(火) ～9/30(木)	○夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止	9/21 (火)
冬の交通安全運動	11/13(土) ～11/22(月)	○凍結路面でのスリップ事故防止	11/12 (金)

～死亡事故ゼロ連続200日を達成しました～

令和2年7月24日に、旭川市内の交通死亡事故ゼロ日達成日数が168日となり、平成30年に記録した167日を超え、新記録を達成しました。

さらに8月25日には交通死亡事故ゼロ200日を達成し、この記録に対し令和2年8月26日に、(公社)北海道交通安全推進委員会から表彰状を贈呈されました。これは、市民の皆様の日頃からの交通安全に対する心がけや、各関係機関及び団体の皆様による地道な交通安全活動の積み重ねが実を結んだものです。

9月25日に死亡交通事故が発生し、記録は230日で途絶えましたが、今後も、市民の皆様の尊い命が守られるよう、お一人お一人が交通安全を意識し、夜光反射材の着用や飲酒運転の根絶など、交通事故を起こさない、交通事故に遭わないよう、御協力をお願いいたします。



令和2年交通事故統計

交通安全は家庭から

令和3年3月発行

旭川市交通安全運動推進委員会

会長 西川 将人

☎070-8525

旭川市6条通10丁目 旭川市第三庁舎1階

旭川市防災安全部交通防犯課内

☎(0166)25-6215